

令和7年度福祉サービス向上に向けたアンケート集約結（更生部門）

事業所名：大阪市更生療育センター(障がい者支援施設)

対象者数：47 回収数：44 割合：93.6%

	チェック項目	はい	ふつう	いいえ	わからない	未記入	ご意見	ご意見に対する回答
		令和7年度	令和6年度	令和5年度	それ以前	無記入		
I 基本的な事項	① 大阪市更生療育センター更生部（指定障害者支援施設：入所支援・機能訓練・生活訓練・生活介護）の利用を開始されたのはいつですか。	11 25.0%	14 31.8%	8 18.2%	10 22.7%	2 4.5%		
	② 利用開始の際、施設の役割や支援内容を分かりやすく説明がありましたか。	29 65.9%	16 36.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	<いいえと答えられた方で、具体的な事例があればお答え下さい。>	
II 【指定障害者支援施設】 入所支援・機能訓練等について	① 満足して大阪市更生療育センター更生部（指定障害者支援施設：入所支援・機能訓練・生活訓練・生活介護）を利用されていますか。	30 68.2%	13 29.5%	1 2.3%	0 0.0%	1 2.3%	<いいえと答られた方は、そう思われる理由をご記入ください。>	
	② 職員の対応や態度、雰囲気は好ましいと感じられていますか。	25 56.8%	20 45.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	<いいえと答られた方は、そう思われる理由をご記入ください。> ・人による	どの職員が対応しても、安心感を持って過ごしていただけるのが本来あるべき姿ですので、施設全体でサービスの質の均一化に努めてまいります。
	③ 障がいを理解して支援に取り組みがなされていると感じますか。	28 63.6%	13 29.5%	4 9.1%	0 0.0%	0 0.0%	<いいえと答られた方は、取り組みがなされていないと感じる点をご記入ください。> ・個人の向き合いがない ・入所してから今までで、体の状態がどのくらい良くなってきているのか分からないから。	今後は、日々の関わりの中で「今どのような状態か」「どのような目標に向かっているか」を具体的にお伝えする機会を増やします。リハビリの結果については、写真、動画などを用いて分かりやすくお伝えできる工夫を検討してまいります。
	④ 個別支援計画を立てる時、要望をたずねられましたか。	33 75.0%	10 22.7%	0 0.0%	0 0.0%	2 4.5%	<いいえと答られた方は、どのようなことを要望されたかご記入ください。> ・全然分からないです ・自立歩行	計画作成のプロセスが不透明であった可能性が考えられますので、今後は計画案を作成する前段階での丁寧な聞き取りを行ってまいります。
	⑤ 個別支援計画の作成に際して、職員の説明はわかりやすかったですか。	25 56.8%	16 36.4%	2 4.5%	0 0.0%	2 4.5%	<いいえと答えられた方は、分かりにくかったところをご記入ください。> ・自身の理解力がなかった	分かりやすく説明できていなかった可能性がありますので、丁寧に説明するように努めます。
	⑥ 個別の事情や要望を把握してもらえていると思えますか。	23 52.3%	18 40.9%	3 6.8%	0 0.0%	1 2.3%	<いいえと答えられた方で、具体的な事例があればお答え下さい。>	
	① 給食の内容について、希望・要望などを聞かれたことはありますか。	17 38.6%	20 45.5%	0 0.0%	5 11.4%	3 6.8%	<はいの方はその内容についてご記入ください。> ・覚えていない ・夏祭りの食事をきかれた	食事の時間の巡回を通じた直接のお声がけを行い、皆様の「これが食べたい」「こうしてほしい」という声をより細やかにメニューへ反映できる体制を整えてまいります。
	② 給食について満足していますか。	25 56.8%	11 25.0%	2 4.5%	6 13.6%	1 2.3%	<いいえと答えられた方で、具体的な理由があればお答えください。>	

令和7年度福祉サービス向上に向けたアンケート集約結（更生部門）

事業所名：大阪市更生療育センター(障がい者支援施設)

対象者数：47 回収数：44 割合：93.6%

III その他	③ 大阪市更生療育センター更生部（指定障害者支援施設：入所支援・機能訓練・生活訓練・生活介護）はどのような特色・特徴があると思われますか。（3つ以内）	支援 全般	訓練 内容	その他		<支援全般> ・イベントがある。（2名より） ・機能、生活とも良くなった。 ・リハビリ、風呂、就労 ・リハビリがある。日常に戻る訓練。 ・生活に必要で訓練などやる事がわかりやすい。 ・丁寧、わかりやすい、希望どおり。 ・利用者の健康状態に合わせて訓練計画を作っていたけるとともに、その時々体調に合わせて利用者のペースで訓練を進めていただけたところが良い。常々感謝しております。 ・自立の為に促しや見守りが適度に行われている。 <訓練内容> ・自分に合った運動がおこなえる。 ・リハビリ訓練で運動が良くてできるので助かります。 ・個別でしっかりと見てもらえる。 ・1人1人に合ったプログラムでリハビリを進めて行ってくれる。 ・自主的に行うリハビリが多い。 ・生活訓練 ・自立支援に向けての訓練がある。 <その他> ・家族と一緒にリハビリの見守りができ安心。 ・この先生らがあまりにも親切すぎて困ってるくらい、ありがとうございます。 ・勤務地みたい ・すぐ出てこない。言葉がすぐに出てこないです。 ・あると思っていますが、今具体的には思いつきません。	当施設の「自立に向けたリハビリ」や「個別のプログラム」に多くの評価をいただき、大変励みになります。特に「自分のペースで進められる」「日常に戻るための訓練」といった点は、私たちが最も大切にしている部分です。今の強みをさらに伸ばしながら、今回いただいた課題（説明不足や対応のバラつき）を解消し、より一層「ここで過ごしてよかった」と思っただけの施設づくりを推進してまいります。
		8	7	5			
III その他	④ 入所支援・機能訓練・生活訓練・生活介護の内容などに関して、家族に知らせたいことがあれば、記入してください。	・家族でできるリハビリや生活改善方法や今後のプランなどの提案があれば教えてほしい。 ・家族と話をしている ・仲の良い人と4人部屋になりたい。 ・日々、伝えていきます。 ・母親に自分の障がい状態、状況を伝えてほしい。 ・満足してますよ。				ご家庭でも無理なく取り組めるストレッチや生活上の工夫などの「ホームプログラム」の提案を積極的に行います。また、ご家族への状況説明については、ご本人様の同意のもと、面談時間を定期的に設け、現在の状態や今後の見通しをより丁寧にお伝えする機会を作っています。	
		・入所者の方が外出時に手洗い、うがい等の習慣がなかった。 ・色々な症状の方がいらっしゃるの難しいかもしれませんが、音楽を流しながらリハビリをするなど楽しい雰囲気作りができるのではないかと思います。（クラシックやオルゴールでも…） ・もっと向き合い、人情味を大切にされた方が良いでしょう。大半の職員に呆れている。頼れる職員は1人くらい、その他は関わる気なし。 ・話す訓練をもっとしたい。名前が言えるようになりたい。 ・職員と一緒に外に出掛けたい。近隣スーパーへの買い物など。 ・利用者によって職員の声かけの仕方が違うのはなぜか。 ・3階でサポートしてくれてる職員さんとの認識のズレがちょいちょいある。 ・知人を入所させたい。してほしい。 ・人によって対応が変わる。				「楽しく、意欲的に」取り組める環境づくりは非常に大切です。音楽による雰囲気作りは検討・実施させていただきます。また、「名前が言えるようになりたい」という切実な目標についても、言語面での支援を強化し、日々の生活の中で声を発する機会を増やせるよう、個別支援計画を見直してまいります。 ご不安や不快な思いをさせてしまい申し訳ございません。直ちに職員間の申し送り体制を点検し、誰が対応しても一貫した支援ができるよう「共通の認識」の徹底を指導いたします。また利用者の皆様から、信頼していただけるよう研修を積極的に行い、職員一同努めて参ります。一方で、知人の方を紹介したいというお言葉をいただけたことは、私たちにとって最大の励みです。その信頼を裏切らぬよう、一貫性のある質の高いケアを目指してまいります。	
III その他	⑦ ご意見、お気づきの点などありましたら、ご自由にご記入ください						